

令和7年度 優秀映画鑑賞推進事業



なつかしの日本映画

W の悲劇 / 1984 年



原作 夏樹静子 脚本 荒井晴彦 脚本・監督 澤井信一郎
出演 薩摩丸ひろ子、世良公則、三田佳子、高木美保

どついたるねん / 1989 年



原案 赤井英和 脚本・監督 阪本順治
出演 赤井英和、相楽晴子、唐赤兒、原田芳雄、大和武士

つぐみ / 1990 年



原作 吉本ばなな 脚本・監督 市川準
出演 牧瀬里穂、中嶋朋子、白島靖代、渡辺美佐子、安田伸

ニンゲン合格 / 1999 年



脚本・監督 黒澤清
出演 西田秀俊、りりィ、菅田俊、麻生久美子、役所広司



日 時 10月11日(土)~10月12日(日)

入場料 500 円 / 妊婦さん無料 ※チケット一枚で全上映入場可能
サポートーズクラブは1人につき3名までご招待！

会 場 魚沼市響きの森文化会館 小ホール

上映日時	13:00	15:00
10月11日(土)	W の悲劇 (109分)	どついたるねん (110分)
10月12日(日)	つぐみ (106分)	ニンゲン合格 (109分)

主催/魚沼市響きの森文化会館(指定管理者:NPO 魚沼交流ネットワーク)、国立映画アーカイブ 共催/魚沼市・魚沼市教育委員会

特別協力/文化庁、一般社団法人日本映画製作者連盟、全国興行生活衛生同業組合連合会

松竹株式会社、東宝株式会社、東映株式会社、株式会社KADOKAWA 協賛/ゆきぐに信用組合(マタニティ招待)

お問い合わせ:魚沼市響きの森文化会館 Tel.025-792-8811



上映作品紹介

現在も多方面で活躍し人気を集める俳優たちが、1980年代から1990年代に出演した名作たち

Wの悲劇(カラー/アメリカン・ビスタ/モノラル/109分)

～STORY～

女優を目指す劇団「海」の研究生・三田静香は看板女優・羽鳥翔のトラブルに巻き込まれる。彼女の長年のパトロンが腹上死したのだ。スキャンダルを恐れた羽鳥の計画で身代わりとなった静香。代わりに舞台「Wの悲劇」の主役をもらい順風満帆な女優人生を歩むはずであったが…。

愛、欲望、悲劇の方程式。
わたしは、スキャンダルな女。



どついたるねん(カラー/ヨーロピアン・ビスタ/モノラル/110分)

～STORY～

試合で脳にダメージを負い再起不能となったボクサーの安達英志は、所属ジムを離れ自らのジムを設立する。しかし練習生たちは英志の横暴さに耐え切れず次々と去っていき、ジムは閉鎖に追い込まれる。古巣のジムに戻った英志は、会長の鴨井とその娘・貴子、そして左島に支えられながら、現役カムバックを目指して動き出す。

ほんまのどつきあいを見せたる。



つぐみ(カラー/アメリカン・ビスタ/モノラル/106分)

～STORY～

老舗旅館を営む両親のもとに生まれたつぐみは、病弱な体質ゆえに甘やかされて育ち、その傍若無人ぶりは家族を困らせていた。従姉妹のまりあ、姉の陽子とともに過ごすことになった18歳の夏、つぐみはある出来事をきっかけに恭一という青年と出会う。

あの夏は、胸のあたりで覚えてる。

ニンゲン合格(カラー/アメリカン・ビスタ/モノラル/106分)

～STORY～

豊は、中学生の時に遭った交通事故による10年間の昏睡状態から奇跡的に目覚める。しかし、家族は離散しており、父の大学時代の友人で、廃棄物回収業者の岩雄が面倒をみることに。豊はもう一度みんなで暮らすことを求め、家族で開いていたポニー牧場を再建しようとする。

僕は、ここに存在した。



一階ロビーにて、各上映作品の資料や、映写機の写真・映像、映写フィルムなどを展示します。